

鶴岡工業高等専門学校		開講年度	令和06年度 (2024年度)	授業科目	英語VI
科目基礎情報					
科目番号	0042		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	創造工学科 (機械コース)		対象学年	3	
開設期	通年		週時間数	2	
教科書/教材	前期: Practical TOEIC Bridge Tests 後期: Primary Trainer for the TOEIC Test				
担当教員	阿部 秀樹				
到達目標					
1 標準的な文法事項及び(英検準2級~2級レベルの)単語・熟語の習得と運用。 2 上記の知識を標準的な英文の読解や作文に応用でき、聞き取りや口頭英作文ができる。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1	四技能を完全に駆使した問題解決能力がある。		高校標準レベルの問題解決能力がある。		高校標準レベルの問題解決能力がない。
評価項目2	四技能を駆使した問題解決能力がある。		高校標準レベルの問題解決能力がある。		高校標準レベルの問題解決能力がない。
評価項目3	四技能を駆使した問題解決能力がある。		高校標準レベルの問題解決能力がある。		高校標準レベルの問題解決能力がない。
学科の到達目標項目との関係					
(F) 論理的表現力と外国語によるコミュニケーションの基礎能力を身につける。					
教育方法等					
概要	これまで学習した基本的な英語の単語や文法を、TOEIC (Bridge) 問題の演習を行うことで復習を試みる。4技能向上のための基礎固めを行いたい。				
授業の進め方・方法	授業は教科書問題を演習形式で行うので、集中して聴講し、必ず復習すること。課題、提出物もあるので、指示にしたがうこと。				
注意点	試験の成績70%, 平素の学習状況等 (課題・小テスト・レポート等を含む) を30%の割合で総合的に評価する。再試験は行わない。				
事前・事後学習、オフィスアワー					
オフィスアワー: 授業日の15:30-17:00、教員室					
授業の属性・履修上の区分					
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	授業ガイダンス, Pre-test演習	授業の計画と方針の理解。Pre-testを通して各自の現時点での到達度を理解する。	
		2週	Unit 1 Activities	Worm-up にピックアップされた語彙を理解し、Exercises で理解の定着を目指す。	
		3週	Unit 2 Eating out	Worm-up にピックアップされた語彙を理解し、Exercises で理解の定着を目指す。	
		4週	Unit 3 Entertainment	Worm-up にピックアップされた語彙を理解し、Exercises で理解の定着を目指す。	
		5週	Unit 4 Travel	Worm-up にピックアップされた語彙を理解し、Exercises で理解の定着を目指す。	
		6週	Unit 5 Housing	Worm-up にピックアップされた語彙を理解し、Exercises で理解の定着を目指す。	
		7週	Unit 6 School	Worm-upにピックアップされた語彙を理解し、Exercises で理解の定着を目指す。	
		8週	前期中間試験		
	2ndQ	9週	Unit 7 Health	Worm-up にピックアップされた語彙を理解し、Exercises で理解の定着を目指す。	
		10週	Unit 8 Shopping	Worm-up にピックアップされた語彙を理解し、Exercises で理解の定着を目指す。	
		11週	Unit 9 Family	Worm-up にピックアップされた語彙を理解し、Exercises で理解の定着を目指す。	
		12週	Unit 10 News	Worm-up にピックアップされた語彙を理解し、Exercises で理解の定着を目指す。	
		13週	Unit 11 Job hunting	Worm-upにピックアップされた語彙を理解し、Exercises で理解の定着を目指す。	
		14週	Unit 12 Advertisements	Worm-up にピックアップされた語彙を理解し、Exercises で理解の定着を目指す。	
		15週	Unit 13 Office work	Worm-up にピックアップされた語彙を理解し、Exercises で理解の定着を目指す。	
		16週	Unit 14 Office messages	Worm-up にピックアップされた語彙を理解し、Exercises で理解の定着を目指す。	
後期	3rdQ	1週	後期授業ガイダンス Pre-test	授業の計画と方針の理解。Pre-testを通して各自の現時点での到達度を理解する。	

		2週	Unit 1 TOEIC Testの全体像を知る	目次 (p.4,5) には各Unitの重点学習パートが記載されているので、それを理解した演習通して「練習問題」での高得点を目指す。
		3週	Unit 2 人物の動作に注目する	目次 (p.4,5) には各Unitの重点学習パートが記載されているので、それを理解した演習通して「練習問題」での高得点を目指す。
		4週	Unit 3 疑問詞を聞き取る	目次 (p.4,5) には各Unitの重点学習パートが記載されているので、それを理解した演習通して「練習問題」での高得点を目指す。
		5週	Unit 4 ものの位置・状態を表す表現を身につける	目次 (p.4,5) には各Unitの重点学習パートが記載されているので、それを理解した演習通して「練習問題」での高得点を目指す。
		6週	Unit 5 話がかみ合う応答を選ぶ	目次 (p.4,5) には各Unitの重点学習パートが記載されているので、それを理解した演習通して「練習問題」での高得点を目指す。
		7週	Unit 6 設問を先読みする	目次 (p.4,5) には各Unitの重点学習パートが記載されているので、それを理解した演習通して「練習問題」での高得点を目指す。
		8週	後期中間試験	
		4thQ	9週	Unit 7 文脈を意識する
	10週		Unit 8 動名詞とto不定詞を理解する	目次 (p.4,5) には各Unitの重点学習パートが記載されているので、それを理解した演習通して「練習問題」での高得点を目指す。
	11週		Unit 9 手紙の特徴を理解する	目次 (p.4,5) には各Unitの重点学習パートが記載されているので、それを理解した演習通して「練習問題」での高得点を目指す。
	12週		Unit 10 代名詞を理解する	目次 (p.4,5) には各Unitの重点学習パートが記載されているので、それを理解した演習通して「練習問題」での高得点を目指す。
	13週		Unit 11 意図問題を攻略する	目次 (p.4,5) には各Unitの重点学習パートが記載されているので、それを理解した演習通して「練習問題」での高得点を目指す。
	14週		Unit 12 複数パッセージを攻略する	目次 (p.4,5) には各Unitの重点学習パートが記載されているので、それを理解した演習通して「練習問題」での高得点を目指す。
	15週		Post-Test	後期学習の到達度を測る。
	16週		Review Lessons	第15週の問題点を共有し、正しい理解に繋がるよう修正する。

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ その他	合計	
総合評価割合	70	0	0	10	20	0	100
基礎的能力	70	0	0	10	20	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0